

令和6年度 年間指導計画

科目	英語コミュニケーションⅠ	単位	3	学年	1	普通科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ(啓林館)					

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「やりとり」 話すこと	「発表」 話すこと	書くこと	
1 学期	Lesson 1 Enjoy Your Journey!	<知識・技能> ・これからの高校生活で関心があることについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・不定詞や動名詞の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・チャレンジリストを作成し自分がこれから挑戦したいことについて、自分の考えを書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・高校生活で挑戦してみたい事柄について、読み手に配慮しながら、自分の考えを書いて伝えようとしている。	○	○	○		◎	・取り組み状況 ・ワークシート

2 学 期	Lesson 2 Curry Travels around the World	<知識・技能> ・好きなカレーについての会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・受動態や現在完了形の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。					◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分の好きなカレーについて、自分の経験などを踏まえ、食材や味、量等の情報を話して伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・自分の好きなカレーについて、食材や味等の情報を、聞き手に配慮して、話して伝えようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 3 School Uniforms	<知識・技能> ・学校の制服についての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・比較級・最上級の表現や、分詞、関係代名詞の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎			◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が通っている学校の制服について、また、学校の制服着用について賛成か反対か、自分の考えを相手に書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・自分が通っている学校の制服について、また、学校の制服着用について、自分の考えを読み手に配慮しながら、書いて伝えようとしている。					◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 4 Echo-Tour on Yakushima	<知識・技能> ・屋久島のエコツアーについてのスピーチを聞いて必要な情報を聞き取り、スピーチの要点を捉えることができる。 ・関係代名詞や関係副詞の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎			◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・国内外の訪れてみたい世界遺産について、その場所についての情報や自分の考えを話して伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・屋久島の自然を守るエコツアーについて理解を深め、国内外の世界遺産についての自分の考えを相手に配慮しながら、話して伝えようとしている。					◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson5 Bailey the Facility Dog	<知識・技能> ・ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・不定詞の意味上の主語や間接疑問文、依頼の表現、原形不定詞を使用する表現について、理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。					◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・ファシリティドッグの導入について賛成か反対か、また、飼っているペットや好きな動物について、自分の考え文章に書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題

3 学 期		<主体的に学習に取り組む態度> ・ファシリテッドの役割を理解を深め、また、飼っているペットや好きな動物について、自分の考えや気持ちを読み手に配慮して、書いて伝えようとしている。					◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 6 Communication without Words	<知識・技能> ・ジャスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて、必要な情報を聞き取り話し手のことを把握することができる。 ・be動詞の補語になるthat節を含む表現や、対比を表す表現について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が関心を持っているノンバーバルコミュニケーションについて、その仕草が持つ意味や自分の考えを伝え合うやりとりを続けることができる。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・自分が関心を持っているノンバーバルコミュニケーションについて、その仕草が持つ意味や自分の考えを相手に伝えようとしている。			◎			・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 7 Dear World: Bana's War	<知識・技能> ・バナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り、要点を捉えることができる。 ・関係代名詞や関係副詞の非制限用法、分詞構文の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。			◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・インターネットの良い点、悪い点についての自分の考えを、理由を示しながら、伝え合うことができる。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・インターネットの良い点、悪い点について自分の考えを、理由を示しながら、相手に配慮して伝えようとしている。	○	○	◎			・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere	<知識・技能> ・社会起業家について書かれた文章を読み、必要な情報を読みとり概要を捉えることができるようにする。 ・知覚動詞を用いた表現や過去完了形、仮定法過去の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・将来自分が就きたい職業について、理由を示しながら自分の考えを書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・将来自分が就きたい職業について、理由を示しながら、自分の考えを読み手に配慮して、書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況 ・ワークシート

5 5 6 6 12

令和6年度 年間指導計画

科目	英語コミュニケーションⅠ	単位	3	学年	1	理数科
使用教科書	LANDMARK Fit English Communication Ⅰ(啓林館)					

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単位において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単位において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「やりとり」 話すこと	「発表」 話すこと	書くこと	
1 学期	Lesson 1 Enjoy Your Journey!	<知識・技能> ・これからの高校生活で関心があることについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・不定詞や動名詞の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・チャレンジリストを作成し自分がこれから挑戦したいことについて、自分の考えを書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・高校生活で挑戦してみたい事柄について、読み手に配慮しながら、自分の考えを書いて伝えようとしている。	○	○	○		◎	・取り組み状況 ・ワークシート

2 学 期	Lesson 2 Curry Travels around the World	<知識・技能> ・好きなカレーについての会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・受動態や現在完了形の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。				◎		・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分の好きなカレーについて、自分の経験などを踏まえ、食材や味、量等の情報を話して伝えることができる。				◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・自分の好きなカレーについて、食材や味等の情報を、聞き手に配慮して、話して伝えようとしている。	○	○		◎		・取り組み 状況 ・ワークシート
	Lesson 3 School Uniforms	<知識・技能> ・学校の制服についての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・比較級・最上級の表現や、分詞、関係代名詞の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎			◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が通っている学校の制服について、また、学校の制服着用について賛成か反対か、自分の考えを相手に書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・自分が通っている学校の制服について、また、学校の制服着用について、自分の考えを読み手に配慮しながら、書いて伝えようとしている。					◎	・取り組み 状況 ・ワークシート
	Lesson 4 Echo-Tour on Yakushima	<知識・技能> ・屋久島のエコツアーについてのスピーチを聞いて必要な情報を聞き取り、スピーチの要点を捉えることができる。 ・関係代名詞や関係副詞の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎		◎		・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・国内外の訪れてみたい世界遺産について、その場所についての情報や自分の考えを話して伝えることができる。				◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・屋久島の自然を守るエコツアーについて理解を深め、国内外の世界遺産についての自分の考えを相手に配慮しながら、話して伝えようとしている。				◎		・取り組み 状況 ・ワークシート
	Lesson5 Bailey the Facility Dog	<知識・技能> ・ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ・不定詞の意味上の主語や間接疑問文、依頼の表現、原形不定詞を使用する表現について、理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。					◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・ファシリティドッグの導入について賛成か反対か、また、飼っているペットや好きな動物について、自分の考え文章に書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・ファシリティドッグの役割を理解を深め、また、飼っているペットや好きな動物について、自分の考えや気持ちを読み手に配慮して、書いて伝えようとしている。					◎	・取り組み 状況 ・ワークシート

3 学 期	Lesson 6 Communication without Words	<知識・技能> ・ジャスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて、必要な情報を聞き取り話し手の意図を把握することができる。 ・be動詞の補語になるthat節を含む表現や、対比を表す表現について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎	◎			・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が関心を持っているノンバーバルコミュニケーションについて、その仕草が持つ意味や自分の考えを伝え合うやりとりを続けることができる。			◎			・パフォーマ ンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・自分が関心を持っているノンバーバルコミュニケーションについて、その仕草が持つ意味や自分の考えを相手に伝えようとしている。			◎			・取り組み 状況 ・ワークシート
	Lesson 7 Dear World: Bana's War	<知識・技能> ・バナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り、要点を捉えることができる。 ・関係代名詞や関係副詞の非制限用法、分詞構文の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。			◎			・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・インターネットの良い点、悪い点についての自分の考えを、理由を示しながら、伝え合うことができる。			◎			・パフォーマ ンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・インターネットの良い点、悪い点について自分の考えを、理由を示しながら、相手に配慮して伝えようとしている。	○	○	◎			・取り組み 状況 ・ワークシート
	Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere	<知識・技能> ・社会起業家について書かれた文章を読み、必要な情報を読みとり概要を捉えることができるようにする。 ・知覚動詞を用いた表現や過去完了形、仮定法過去の意味や構造について理解を深め、これらを適切に活用する能力を身に付けている。	◎	◎			◎	・授業での 取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・将来自分が就きたい職業について、理由を示しながら自分の考えを書いて伝えることができる。					◎	・パフォーマ ンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・将来自分が就きたい職業について、理由を示しながら、自分の考えを読み手に配慮して、書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・取り組み 状況 ・ワークシート

5 5 6 6 12

令和6年度 年間指導計画

科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	3	学年	2	普通科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ(啓林館)					

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

○その単元において指導する事項			領域					
学期	学習項目	評価規準	聞くこと	読むこと	「やりとり」 「話すこと」	「発表」 「話すこと」	書くこと	評価方法
1学期	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<知識・技能> ・海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現>						

1 学 期	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	・描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 2 A Message from Emperor Penguins	<知識・技能> ・コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・関心のある動物について、情報や自分の考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle	<知識・技能> ・新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語 it=to 不定詞、形式目的語 it=that節、(S + V + O + to不定詞)の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・日本の誇れることについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。そのあとの質問に英語で答える。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・授業での取り組み ・振り返りシート
2 学 期	Lesson 4 Seeds for the Future	<知識・技能> ・タネの保全のための活動と取り組みについて書かれた文章を読み、複合関係代名詞や(S + V + O + 現在分詞)、完了形の受動態、(S + V + O + 過去分詞)の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎			○	・サブノート ・評価問題

2 学 期	Lesson 4 Seeds for the Future	<思考・判断・表現> ・自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して、詳しく話して伝える。		◎	◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 5 Gaudi and His Messenger	<知識・技能> ・ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、付帯状況を表す現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、〈S+V[知覚動詞]+O+過去分詞〉、付帯状況を表すwithの意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や考えを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 6 Edo: A Sustainable Society	<知識・技能> ・江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み、〈前置詞+関係代名詞〉や〈S+V[使役動詞]+O+過去分詞〉、助動詞+have+過去分詞、完了形の不定詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や概要を把握する。	◎	◎			○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・「もったいない」の考えについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・授業での取り組み ・振り返りシート
3 学 期	Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Glocal	<知識・技能> ・山田周生さんの取組みについて書かれた文章を読み、強調構文や完了形の分詞構文、複合関係副詞、部分否定の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・住み続けられるまちづくりのための取組みについて、情報や考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。				◎	◎	・授業での取り組み ・振り返りシート

3 学 期	Lesson 8 Our Future with AI	<知識・技能> ・AIとその活用について書かれた文章を読み, ifを使わない仮定法過去や仮定法過去完了, 先行する節や文を受ける関係代名詞, as if を使った仮定法の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り, 要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について, 情報や考え, 気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 聞き手, 話し手に配慮しながら, 主体的, 自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。			◎		○	・授業での取り組み ・振り返りシート

令和6年度 年間指導計画

科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	3	学年	2	理数科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ(啓林館)					

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「やりとり」 「話すこと」	「話すこと」 「発表」	書くこと	
1 学期	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<知識・技能> ・海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現>						

1 学 期	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	・描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 2 A Message from Emperor Penguins	<知識・技能> ・コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・関心のある動物について、情報や自分の考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle	<知識・技能> ・新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語 it=to 不定詞、形式目的語 it=that節、(S + V + O + to不定詞)の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・日本の誇れることについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。そのあとの質問に英語で答える。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・授業での取り組み ・振り返りシート
2 学 期	Lesson 4 Seeds for the Future	<知識・技能> ・タネの保全のための活動と取り組みについて書かれた文章を読み、複合関係代名詞や(S + V + O + 現在分詞)、完了形の受動態、(S + V + O + 過去分詞)の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎			○	・サブノート ・評価問題

2 学 期	Lesson 4 Seeds for the Future	<思考・判断・表現> ・自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して、詳しく話して伝える。		◎	◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 5 Gaudi and His Messenger	<知識・技能> ・ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、付帯状況を表す現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、〈S+V[知覚動詞]+O+過去分詞〉、付帯状況を表すwithの意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や考えを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 6 Edo: A Sustainable Society	<知識・技能> ・江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み、〈前置詞+関係代名詞〉や〈S+V[使役動詞]+O+過去分詞〉、助動詞+have+過去分詞、完了形の不定詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や概要を把握する。	◎	◎			○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・「もったいない」の考えについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・授業での取り組み ・振り返りシート
3 学 期	Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Glocal	<知識・技能> ・山田周生さんの取組みについて書かれた文章を読み、強調構文や完了形の分詞構文、複合関係副詞、部分否定の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・住み続けられるまちづくりのための取組みについて、情報や考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。				◎	◎	・授業での取り組み ・振り返りシート

3 学 期	Lesson 8 Our Future with AI	<知識・技能> ・AIとその活用について書かれた文章を読み, ifを使わない仮定法過去や仮定法過去完了, 先行する節や文を受ける関係代名詞, as if を使った仮定法の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り, 要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について, 情報や考え, 気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 聞き手, 話し手に配慮しながら, 主体的, 自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。			◎		○	・授業での取り組み ・振り返りシート

令和6年度 年間指導計画

科目	英語コミュニケーションⅢ	単位	4	学年	3	普通科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅢ(啓林館)					

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単位において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単位において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「や」話しこと 「り」とり」	「話」発すること 「表」こと	書くこと	
1 学期	Lesson 1 Incredible Edible	<知識・技能> ・野菜の栽培や地域の活動についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・イギリスの小さな町の町おこしについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現>						

1 学 期	Lesson 1 Incredible Edible	・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・英作文
		<主体的に学習に取り組む態度> ・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 2 Blood Is Blood	<知識・技能> ・チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・自身の献血について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。	○		○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉えようとしている。	○	○		◎		・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 3 Biomimetics	<知識・技能> ・バイオミメティクスについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・関心を持ったバイオミメティクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・英作文
		<主体的に学習に取り組む態度> ・関心を持ったバイオミメティクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○			◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 4 Political Correctness	<知識・技能> ・ポリティカルコレクトネスについて書かれた文章を読んで、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度>						・授業での取

2 学期	Lesson 4 Political Correctness	・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○		◎		・授業での 取り組み ・振り返り シート
	Lesson 5 Saving Our Treasures from the Sea	<知識・技能> ・ベニスと厳島神社の高波対策について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・世界遺産や町の災害対策についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。				◎	○	・パフォー マンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けるようとしている。	○	○	◎		○	・授業での取 り組み ・振り返り シート
	Lesson 6 Body Imperfect	<知識・技能> ・車いす利用者や中途障害者についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・中途障害者の女性について書かれた文章を読んで必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・英作文
		<主体的に学習に取り組む態度> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・授業での取 り組み ・振り返り シート
3 学期	Lesson 7 Christmas Truce	<知識・技能> ・第一次世界大戦中のクリスマス休戦について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	○				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。				○	◎	・パフォー マンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりしようとしている。	○	○			◎	・授業での取 り組み ・振り返りシ ート
		<知識・技能>						

3 学 期	Lesson 8 Global Water Crisis	・世界的な水の危機について書かれた文章を読んで, 必要な情報を読み取り, 文章の展開や書き手の意図, 概要, 要点, 詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・水の節約方法や本文の内容について, 情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 ・世界的な水危機への対処方法について, 情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり, 伝え合ったりする。				○	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界的な水危機への対処方法について, 情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり, 伝え合ったりしようとしている。	○	○	○		◎	・授業での取り組み ・振り返りシート

令和6年度 年間指導計画

科目	英語コミュニケーションⅢ	単位	4	学年	3	理数科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅢ(啓林館)					

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「話すこと」 「やりとり」	「話すこと」 「発表」	書くこと	
1 学期	Lesson 1 Incredible Edible	<知識・技能> ・野菜の栽培や地域の活動についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・イギリスの小さな町の町おこしについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現>						

1 学 期	Lesson 1 Incredible Edible	・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・英作文
		<主体的に学習に取り組む態度> ・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 2 Blood Is Blood	<知識・技能> ・チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・自身の献血について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。	○		○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉えようとしている。	○	○		◎		・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 3 Biomimetics	<知識・技能> ・バイオミメティクスについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・関心を持ったバイオミメティクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・英作文
		<主体的に学習に取り組む態度> ・関心を持ったバイオミメティクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○			◎	・授業での取り組み ・振り返りシート
	Lesson 4 Political Correctness	<知識・技能> ・ポリティカルコレクトネスについて書かれた文章を読んで、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度>						・授業での取

2 学期	Lesson 4 Political Correctness	・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○		◎		・授業での 取り組み ・振り返り シート
	Lesson 5 Saving Our Treasures from the Sea	<知識・技能> ・ベニスと厳島神社の高波対策について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・世界遺産や町の災害対策についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。				◎	○	・パフォー マンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けるようとしている。	○	○	◎		○	・授業での取 り組み ・振り返り シート
	Lesson 6 Body Imperfect	<知識・技能> ・車いす利用者や中途障害者についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・中途障害者の女性について書かれた文章を読んで必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・英作文
		<主体的に学習に取り組む態度> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・授業での取 り組み ・振り返り シート
3 学期	Lesson 7 Christmas Truce	<知識・技能> ・第一次世界大戦中のクリスマス休戦について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	○				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。				○	◎	・パフォー マンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりしようとしている。	○	○			◎	・授業での取 り組み ・振り返りシ ート
		<知識・技能>						

3 学 期	Lesson 8 Global Water Crisis	・世界的な水の危機について書かれた文章を読んで, 必要な情報を読み取り, 文章の展開や書き手の意図, 概要, 要点, 詳細を捉える。	○	◎				・サブノート ・評価問題
		<思考・判断・表現> ・水の節約方法や本文の内容について, 情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 ・世界的な水危機への対処方法について, 情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり, 伝え合ったりする。				○	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界的な水危機への対処方法について, 情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり, 伝え合ったりしようとしている。	○	○	○		◎	・授業での取り組み ・振り返りシート

令和6年度 年間指導計画

科目	英語総合 選択科目	単位	3	学年	3	
使用教科書	Interactive 4 skills CEFR A2 LEVEL (旺文社)					

1. 目標

テーマを通じて、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4技能の英語力を総合的に育成する。

(1) 知識・技能に関すること

- ・長文や要約文を理解することができる。
- ・対話や短い英文、アナウンスなどを聞き取ることができる。

(2) 思考力・判断力・表現力に関すること

- ・長文やEメール、指示・広告、図表などを読み取ることができる。
- ・対話の流れを読み取り、次の表現を予測することができる。
- ・メモやお知らせ、Email、意見を書くことができる。

(3) 学びに向かう力・人間性に関すること

- ・計画的に順序立てて学ぶことができる。
- ・疑問点を粘り強く学ぶことができる。
- ・ペアワークやグループワーク等協働的な学びに積極的に取り組むことができる。

2. 評価の観点及び評価方法

観点	内容	評価方法
知識・技能	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。 外国語を聞いたり読んだりして、絵や図を活用しながら情報や考えなどを的確に理解している。	単元テスト・パフォーマンステストで評価を行う。
思考・判断・表現	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどをコミュニケーションの場面に応じて適切に伝えている。	パフォーマンステストで評価を行う。
主体的に学習に向かう態度	コミュニケーションに関心を持ち、ペアやグループで協力しながら積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	平素の授業では英語を使おうとする積極性、課題への取り組みや振り返りの記録などで評価を行う。

3. 授業の展開と形態

3年普通科で総合英語を選択した生徒を対象に行なう。日常生活に基づいた様々な場面設定等の背景を踏まえた上で適切なコミュニケーションを図ることができるよう、英語の4技能5領域ををバランス良く育成する。

ALT とのティームティーチングやペア活動を積極的に行い、相手意識を持ったコミュニケーションの実践演習を行う。

4. 履修上の留意点等

- ①授業で行なう活動には積極的に参加し、進んで英語を使うように努めること。
- ②教科書で取り上げられた項目に合わせ、音声面の学習(発話、聞き取り)にも力を入れること。
- ③長文読解問題の題材を通して、知識を豊かにするとともに自分なりの考えや意見を持つこと。

5. 年間計画及び評価の観点等

学期	月	学習内容	評価方法
1 学期	4	1 基礎文法の復習	【知識・技能】 各単元毎の単元テスト 【思考・判断・表現】 ・プレゼンテーション等のパフォーマンス活動
	5	2 日常会話	
	6	3 とある人物のできごと 4 Eメール・電話	
	7	5 掲示・広告・アナウンス	
2 学期	9	6 物語	【主体的に学習に取り組む態度】 ・ティームティーチングにおけるアクティビティへの参加 ・授業における英語を使おうとする積極性や課題への取り組み、振り返りの記録
	10	7 社会問題 8 環境・自然・生物	
	11	9 教育 10 化学・テクノロジー	
	12	11 歴史・文化	
3 学期	1	プレゼンテーション	
	2	・ライティング ・プレゼンテーション	

令和6年度 年間指導計画

科目	英語総合 選択科目	単位	2	学年	3	
使用教科書	新演習 950 英文法・語法問題（いっずな書店）					

1. 目標

- ①外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を養う。
- ②英語Ⅰ・Ⅱを基礎として発展問題、実践問題に対応できる力を養う。
- ③日常的な暮らしにおける場面ごとの会話に慣れ親しむことを目標に、「読む」「書く」「聞く」「話す」の総合的な英語力を養成する。

2. 評価の観点及び評価方法

関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	評価方法
表現の能力	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	定期考査や小テストを通して英語力の伸張度を検査し、その結果に応じた評価を出す。また平素の授業では英語を使おうとする積極性、課題への取り組みやノートやファイルの提出具合を評価する。
理解の能力	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	
知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	

知識・理解・表現	関心・意欲・態度
授業内での演習における得点・定期考査	小テスト・授業態度・取組意欲・ノート・課題などの提出
70%	30%

3. 授業の展開と形態

3年理数科で、総合英語を選択した生徒を対象に行なう。教材を主体に類似問題をくり返し解くことで、共通テスト対策及び英語表現を自ら使いこなせるようにする。

4. 履修上の留意点等

- ①毎時の授業の予習として、演習問題はあらかじめ解答しておくこと。
- ②授業で行なう演習には積極的に参加し、進んで英語を使うように努めること。
- ③教科書で取り上げられた項目に合わせ、音声面の学習(発話、聞き取り)にも力を入れること。
- ④長文読解問題の題材を通して、知識を豊かにするとともに自分なりの考えや意見を持つこと。

5. 年間計画及び評価の観点等

学期	月	学習内容	配当時間	評価方法
1 学期	4	1 時制 2 受動態	4	・各単元毎の小テスト ・チームティーチングにおけるアクティビティへの参加 ・プレゼンテーション活動
		3 助動詞 4 仮定法 5 不定詞	8	
	6	6 動名詞 7 分詞 8 動詞の語法①	8	
		9 動詞の語法② 10 動詞を含むイディオム 11 関係詞	6	
2 学期	9	12 接続詞 13 前置詞 14 形容詞の語法	8	
		15 副詞の語法 16 比較 17 形容詞・副詞を含むイディオム	8	
	11	18 名詞の語法 19 代名詞の語法 20 名詞を含むイディオム	8	
		21 主語と述語動詞の一致 22 疑問文 23 否定・倒置・省略	6	
3 学期	1	24 会話表現 ・共通テスト対策演習問題	8	
	2	・ライティング ・プレゼンテーション	6	

「論理・表現 I」	単位数	3	学科	普通科	学年・学級	第3学年 1, 2組		
-----------	-----	---	----	-----	-------	------------	--	--

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、 1. 文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。 2. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、話して伝えることができる。 3. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、書いて伝えることができる。
使用教科書	「NEW FAVORITE English Logic and Expression I」(論 I 701)

2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	英語で表現するには	【題材内容】 主語、動詞、文構造、疑問文と否定文、日本語の言い換え、品詞、句と節	第1学期中間考査	【知識】主語、動詞、文構造、疑問文と否定文、品詞、句と節について理解している。 【技能】英語で表現するときに、まずはやさしい日本語に言い換えたり、発想自体を変えたりするなどの技能を身につけている。		
		Unit 1 Lesson 1 初めての食事	【題材内容】 留学先での初めての食事の場面 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと(やり取り) ○書くこと 【言語の働き】 褒める、勧める、断る 【文法】 未来表現、可算名詞・不可算名詞、受動態		【知識】褒める、勧める、断るときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】学んだ知識を用いて、褒める、勧める、断るときの表現を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりしている。また、勧誘内容を理解し、提案を断ったりして、自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりするために、繰り返し活動に取り組もうとしている。また、勧誘内容を理解し、提案を断ったりして、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 1 Lesson 2 道に迷う	【題材内容】 道に迷った・道を案内する場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 提案する，依頼する，道順を説明する 【文法】 （Could you ...?や命令文など）	〔知識〕提案する，依頼する，道順を説明するときの表現の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕学んだ知識を用いて，提案する，依頼する，道順を説明するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，物事を提案したり，依頼したりしている。また，相手にわかりやすく道順を説明するなどして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，物事を提案したり，依頼したり，相手にわかりやすく道順を説明するために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
5		Unit 1 Lesson 3 人物紹介	【題材内容】 身近な人を紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 身近な人を紹介する，注意を引く 【文法】 現在完了形と過去形，to 不定詞と動名詞	〔知識〕身近な人を紹介する，聞き手や読み手の注意を引くときの表現の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕学んだ知識を用いて，身近な人を紹介する，聞き手や読み手の注意を引くときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の知識や状況を理解し，適切な表現を用いて，1つのテーマに沿って，身近な人を紹介したり，テーマに関連性を持たせたりしている。また，聞き手や読み手の注意を引いたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，1つのテーマに沿って，身近な人を紹介したり，テーマに関連性を持たせたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，聞き手や読み手の注意を引いたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
		Unit 1 Lesson 4 体調が悪い	【題材内容】 体調をめぐるやり取りの場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 体調を伝える，体調を尋ねる，指示・アドバイスをする 【文法】 冠詞・人称代名詞，should had better	〔知識〕体調を伝える，体調を尋ねる，指示・アドバイスをするときの表現の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕学んだ知識を用いて，体調を伝える，体調を尋ねる，指示・アドバイスをするときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，現在の体調・具体的な症状などを伝えている。また，相手の立場や状況を理解し，具体的な返答がしやすい形で，体調を尋ねたり，指示・アドバイスを提示したりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返り，適切な表現を用いて，現在の体調・具体的な症状などを伝えるために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の立場や状況を理解し，具体的な返答がしやすい形で，体調を尋ねたり，指示・アドバイスをしたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

6	Unit 1 Lesson 5 買い物物	【題材内容】 買い物物の場面 【領域】 （◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 描写する，相づちを打つ 【文法】 現在形と現在進行形，現在完了形と過去形	第1学期期末考査	【知識】 描写する，相づちを打つときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，描写する，相づちを打つときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写している。また，文脈に応じて，適切な表現で相づちを打ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写するために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，文脈に応じて，適切な表現で相づちを打ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	Unit 1 Lesson 6 行ってみたい場所	【題材内容】 行ってみたい場所についてのライティング 【領域】 （◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 希望を述べる，理由を述べる 【文法】 後置修飾，to 不定詞と動名詞		【知識】 希望を述べる，理由を述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，希望を述べる，理由を述べるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べている。また，相手が納得できるよう論理を一貫させて理由を述べたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べるために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手が納得できるよう論理を一貫させて理由を述べたりして，自分の言葉で考えや気持ちなどを表現しようとしている。
7	Unit 1 Lesson 7 イベントに誘われる	【題材内容】 イベントに誘ったり，誘われたりする場面 【領域】 （◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 誘う，誘いを受ける，誘いを断る 【文法】 未来表現		【知識】 誘う，誘いを受ける，誘いを断るときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，誘う，誘いを受ける，誘いを断るときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりしている。また，誘いを受けて，相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，誘いを受けて，相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 1 Lesson 8 スクールカウンセラーに相談	【題材内容】 スクールカウンセラーとやり取りをする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案する，お礼や感謝を伝える 【文法】 （how や why を用いた文）		【知識】 状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案をする，お礼や感謝を伝えるなどの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案をする，お礼や感謝を伝えるなどの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たりしている。また，助言・提案をしたり，お礼や感謝を伝えたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たり，助言・提案をしたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，お礼や感謝を伝えたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
2	9	Unit 1 Lesson 9 お気に入りを紹介	【題材内容】 自分のお気に入りを紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 映画や本のあらすじを要約したり，登場人物などを紹介したりする，感想や批評を述べる 【文法】 前置修飾，後置修飾	第2学期中間考査	【知識】 映画や本のあらすじを要約する，登場人物などを紹介する，感想や批評を述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，映画や本のあらすじを要約する，登場人物などを紹介する，感想や批評を述べるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の知識や発言を理解し，適切な表現を用いて，あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり，内容に関連する感想や批評を述べたりしている。また，聞き手や読み手にわかりやすく，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり，内容に関連する感想や批評を述べたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを，聞き手や読み手にわかりやすく表現しようとしている。
		Unit 1 Lesson 10 待ち合わせに遅刻	【題材内容】 待ち合わせに遅刻したときの場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 相手に謝る，相手を許す，相手を励ます 【文法】 使役動詞，to 不定詞と動名詞		【知識】 謝る，許す，励ますときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，謝る，許す，励ますときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えている。また，相手を許す気持ちを伝えたり，相手を励ましたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えるために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手を許す気持ちを伝えたり，相手を励ましたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

10	Unit 1 Lesson 11 家庭でのディスカッション	【題材内容】 家庭内で身近な社会問題についてディスカッションする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 共感を述べる，残念な気持ちを述べる，解決策を提案する 【文法】 仮定法		【知識】 共感を述べる，残念な気持ちを述べる，解決策を提案するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，共感を述べる，残念な気持ちを述べる，解決策を提案するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，共感〔賛成・反対〕を述べたり，残念に思う気持ちを伝えたりしている。また，相手の抱える問題に対する解決策を提案したりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，共感〔賛成・反対〕を述べたり，残念に思う気持ちを伝えたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の抱える問題に対する解決策を提案したりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	Unit 1 Lesson 12 英字新聞に投稿	【題材内容】 学校の英字新聞に投稿する記事のライティング 【領域】（◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 要望や主張を述べる，理由を述べる 【文法】 仮定法		【知識】 要望や主張を述べる，理由を述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，要望や主張を述べる，理由を述べるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の意見や立場を理解し，適切な表現を用いて，要望や主張〔自身の意見〕を述べたり，要望や主張をサポートする理由を述べたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，要望や主張〔自身の意見〕を述べたり，要望や主張をサポートする理由を述べたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	Unit 2 Lesson 1 クラスでディベート①	【題材内容】 電子書籍と紙の書籍についてクラス全体でチョークディベートをする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 理由を述べる，例を挙げる 【文法】 to 不定詞と動名詞	第2学期末考査	【知識】 理由を述べる，例を挙げるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，理由を述べる，例を挙げるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，相手を説得するために自説を補強する理由を述べたり，自説に合った例を挙げたりしている。また，考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，相手を説得するために自説を補強する理由を述べたり，自説に合った例を挙げたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 2 Lesson 2 クラスでディベート②	【題材内容】 電子書籍と紙の書籍についてクラス全体でチョークディベートをする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 相手の意見に反駁する，相手の意見を引用する 【文法】 否定語の使い方	【知識】 相手の意見に反駁する，相手の意見を引用するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，相手の意見に反駁する，相手の意見を引用するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の意見を理解し，適切な表現を用いて，反駁したり，相手の発言を引用したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，反駁したり，相手の発言を引用したりして，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
12		Unit 2 Lesson 3 経験談のスピーチ	【題材内容】 自らの子供のころの経験についてのスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 できごとをいきいきと描写する，経験からアドバイスを 【文法】 後置修飾，受動態	【知識】 できごとを生き生きと描写する，経験からアドバイスをするときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，できごとを生き生きと描写する，経験からアドバイスをするときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，できごとを生き生きと描写したり，自分の経験に基づくアドバイスをしたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，できごとを生き生きと描写したり，自分の経験に基づくアドバイスしたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
		Unit 2 Lesson 4 遊びやスポーツを紹介	【題材内容】 オリエンテーリングのルールや手順を紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 ルールや手順を順序だてて説明する，聞き手の知識に合わせて説明する 【文法】 現在完了形と過去形	【知識】 ルールや手順を順序立てて説明する，聞き手や読み手の知識に合わせて説明するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，ルールや手順を順序立てて説明する，聞き手や読み手の知識に合わせて説明するときの表現を適切に運用している。自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の理解に配慮し，ルールや手順を順序立てて説明したり，聞き手や読み手の知識に合わせて説明したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，ルールや手順を順序立てて説明したり，聞き手や読み手の知識に合わせて説明したりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

3	1	Unit 2 Lesson 5 日本を PR	【題材内容】 日本の文化（こんにやく）を PR するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 事実と意見を区別して述べる，文化や習慣を説明する 【文法】 and, but, so	学 年 末 考 査	【知識】 事実と意見を区別して述べる，文化や習慣を説明するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，事実と意見を区別して述べる，文化や習慣を説明するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	事実と意見を区別して述べたり，相手の認識に配慮し，客観的に説明したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，事実と意見を区別して述べたり，相手の認識に配慮し，客観的に説明したりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
		Unit 2 Lesson 6 物語の両面を伝える	【題材内容】 兄弟姉妹とのルームシェアについてのライティング 【領域】（◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 利点と欠点を述べる，話題を発展させる，話題を変える 【文法】 名詞と無生物主語		【知識】 利点と欠点を述べる，話題を発展させる，話題を変えるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，利点と欠点を述べる，話題を発展させる，話題を変えるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	適切な表現を用いて，利点と欠点の両方を述べたり，話題を発展させたり，ディスコースマーカーを適切に用いて話題を変えたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，利点と欠点の両方を述べたり，話題を発展させたり，ディスコースマーカーを適切に用いて話題を変えたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	2	Unit 2 Lesson 7 読み手を納得させる	【題材内容】 外国映画の見方についてのライティング 【領域】（◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 自分の主張について理由を説明する，理由を要約してまとめる 【文法】 （分詞構文）		【知識】 自分の主張の理由・根拠を説明する，理由を要約して述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，自分の主張の理由・根拠を説明する，理由を要約して述べるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	適切な表現を用いて，相手が納得できるように，自分の主張の理由・根拠を説明したり，相手の意見を理解し，理由を要約して述べたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，相手が納得できるように，自分の主張の理由・根拠を説明したり，相手の意見を理解し，理由を要約して述べたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 2 Lesson 8 読み手を説得する	【題材内容】 海外に行くことについてのライティング 【領域】 （◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 人の発言を直接引用する，条件を出して意見を述べる，説得する 【文法】 名詞と無生物主語	【知識】 人の発言を直接引用する，条件を出して意見を述べる，説得するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，人の発言を直接引用する，条件を出して意見を述べる，説得するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の意見や主張を理解し，適切な表現を用いて，自分と他者の意見や発言を区別してそれを引用したり，条件を出して意見を述べたり，相手を説得したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら適切な表現を用いて，自分と他者の意見や発言を区別してそれを引用したり，条件を出して意見を述べたり，相手を説得したりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
【課題・提出物など】 ◎Make Your Own ◎準拠ワークブック（Model）						
【評価方法】 ① 授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度） ② Model の内容理解を確認する。（知識・技能，思考・判断・表現） ③ Make Your Own への取り組みを教員または生徒同士が評価する。（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度） 評価項目：機能への理解とその活用，取り組みの熱心さなど（ループリック） ④ テーマに関連した活動に使える表現について理解しているかを筆記テストする。（知識・技能） 小テスト／中間・期末考査／評価問題など ⑤ 上記課題の内容や提出状況（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）						

「論理・表現 I」	単位数	3	学科	理数科	学年・学級	第 3 学年 3 組		
-----------	-----	---	----	-----	-------	------------	--	--

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、 1. 文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。 2. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、話して伝えることができる。 3. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、書いて伝えることができる。
使用教科書	「NEW FAVORITE English Logic and Expression I」(論 I 701)

2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	英語で表現するには	【題材内容】 主語、動詞、文構造、疑問文と否定文、日本語の言い換え、品詞、句と節	第 1 学期中間考査	【知識】 主語、動詞、文構造、疑問文と否定文、品詞、句と節について理解している。 【技能】 英語で表現するときに、まずはやさしい日本語に言い換えたり、発想自体を変えたりするなどの技能を身につけている。		
		Unit 1 Lesson 1 初めての食事	【題材内容】 留学先での初めての食事の場面 【領域】 (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○書くこと 【言語の働き】 褒める、勧める、断る 【文法】 未来表現、可算名詞・不可算名詞、受動態		【知識】 褒める、勧める、断るときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて、褒める、勧める、断るときの表現を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりしている。また、勧誘内容を理解し、提案を断ったりして、自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりするために、繰り返し活動に取り組もうとしている。また、勧誘内容を理解し、提案を断ったりして、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 1 Lesson 2 道に迷う	【題材内容】 道に迷った・道を案内する場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 提案する，依頼する，道順を説明する 【文法】 （Could you ...?や命令文など）	〔知識〕提案する，依頼する，道順を説明するときの表現の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕学んだ知識を用いて，提案する，依頼する，道順を説明するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，物事を提案したり，依頼したりしている。また，相手にわかりやすく道順を説明するなどして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，物事を提案したり，依頼したり，相手にわかりやすく道順を説明するために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
5		Unit 1 Lesson 3 人物紹介	【題材内容】 身近な人を紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 身近な人を紹介する，注意を引く 【文法】 現在完了形と過去形，to 不定詞と動名詞	〔知識〕身近な人を紹介する，聞き手や読み手の注意を引くときの表現の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕学んだ知識を用いて，身近な人を紹介する，聞き手や読み手の注意を引くときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の知識や状況を理解し，適切な表現を用いて，1つのテーマに沿って，身近な人を紹介したり，テーマに関連性を持たせたりしている。また，聞き手や読み手の注意を引いたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，1つのテーマに沿って，身近な人を紹介したり，テーマに関連性を持たせたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，聞き手や読み手の注意を引いたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
		Unit 1 Lesson 4 体調が悪い	【題材内容】 体調をめぐるやり取りの場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 体調を伝える，体調を尋ねる，指示・アドバイスをする 【文法】 冠詞・人称代名詞，should had better	〔知識〕体調を伝える，体調を尋ねる，指示・アドバイスをするときの表現の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕学んだ知識を用いて，体調を伝える，体調を尋ねる，指示・アドバイスをするときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，現在の体調・具体的な症状などを伝えている。また，相手の立場や状況を理解し，具体的な返答がしやすい形で，体調を尋ねたり，指示・アドバイスを提示したりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返り，適切な表現を用いて，現在の体調・具体的な症状などを伝えるために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の立場や状況を理解し，具体的な返答がしやすい形で，体調を尋ねたり，指示・アドバイスをしたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

6	Unit 1 Lesson 5 買い物物	【題材内容】 買い物物の場面 【領域】 （◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 描写する，相づちを打つ 【文法】 現在形と現在進行形，現在完了形と過去形	第1学期期末考査	【知識】 描写する，相づちを打つときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，描写する，相づちを打つときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写している。また，文脈に応じて，適切な表現で相づちを打ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写するために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，文脈に応じて，適切な表現で相づちを打ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	Unit 1 Lesson 6 行ってみたい場所	【題材内容】 行ってみたい場所についてのライティング 【領域】 （◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 希望を述べる，理由を述べる 【文法】 後置修飾，to 不定詞と動名詞		【知識】 希望を述べる，理由を述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，希望を述べる，理由を述べるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べている。また，相手が納得できるよう論理を一貫させて理由を述べたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べるために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手が納得できるよう論理を一貫させて理由を述べたりして，自分の言葉で考えや気持ちなどを表現しようとしている。
7	Unit 1 Lesson 7 イベントに誘われる	【題材内容】 イベントに誘ったり，誘われたりする場面 【領域】 （◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 誘う，誘いを受ける，誘いを断る 【文法】 未来表現		【知識】 誘う，誘いを受ける，誘いを断るときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，誘う，誘いを受ける，誘いを断るときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりしている。また，誘いを受けたり，相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，誘いを受けたり，相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 1 Lesson 8 スクールカウンセラーに相談	【題材内容】 スクールカウンセラーとやり取りをする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案する，お礼や感謝を伝える 【文法】 （how や why を用いた文）		【知識】 状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案をする，お礼や感謝を伝えるなどの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案をする，お礼や感謝を伝えるなどの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たりしている。また，助言・提案をしたり，お礼や感謝を伝えたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たり，助言・提案をしたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，お礼や感謝を伝えたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
2	9	Unit 1 Lesson 9 お気に入りを紹介	【題材内容】 自分のお気に入りを紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 映画や本のあらすじを要約したり，登場人物などを紹介したりする，感想や批評を述べる 【文法】 前置修飾，後置修飾	第2学期 中間 考 査	【知識】 映画や本のあらすじを要約する，登場人物などを紹介する，感想や批評を述べるなどの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，映画や本のあらすじを要約する，登場人物などを紹介する，感想や批評を述べるなどの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の知識や発言を理解し，適切な表現を用いて，あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり，内容に関連する感想や批評を述べたりしている。また，聞き手や読み手にわかりやすく，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり，内容に関連する感想や批評を述べたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを，聞き手や読み手にわかりやすく表現しようとしている。
		Unit 1 Lesson 10 待ち合わせに遅刻	【題材内容】 待ち合わせに遅刻したときの場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 相手に謝る，相手を許す，相手を励ます 【文法】 使役動詞，to 不定詞と動名詞		【知識】 謝る，許す，励ますときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，謝る，許す，励ますときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えている。また，相手を許す気持ちを伝えたり，相手を励ましたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えるために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手を許す気持ちを伝えたり，相手を励ましたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

10	Unit 1 Lesson 11 家庭でのディスカッション	【題材内容】 家庭内で身近な社会問題についてディスカッションする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 共感を述べる，残念な気持ちを述べる，解決策を提案する 【文法】 仮定法		【知識】 共感を述べる，残念な気持ちを述べる，解決策を提案するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，共感を述べる，残念な気持ちを述べる，解決策を提案するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，共感〔賛成・反対〕を述べたり，残念に思う気持ちを伝えたりしている。また，相手の抱える問題に対する解決策を提案したりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，共感〔賛成・反対〕を述べたり，残念に思う気持ちを伝えたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の抱える問題に対する解決策を提案したりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	Unit 1 Lesson 12 英字新聞に投稿	【題材内容】 学校の英字新聞に投稿する記事のライティング 【領域】（◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 要望や主張を述べる，理由を述べる 【文法】 仮定法		【知識】 要望や主張を述べる，理由を述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，要望や主張を述べる，理由を述べるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の意見や立場を理解し，適切な表現を用いて，要望や主張〔自身の意見〕を述べたり，要望や主張をサポートする理由を述べたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，要望や主張〔自身の意見〕を述べたり，要望や主張をサポートする理由を述べたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	Unit 2 Lesson 1 クラスでディベート①	【題材内容】 電子書籍と紙の書籍についてクラス全体でチョークディベートをする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 理由を述べる，例を挙げる 【文法】 to 不定詞と動名詞	第2学期末考査	【知識】 理由を述べる，例を挙げるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，理由を述べる，例を挙げるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，相手を説得するために自説を補強する理由を述べたり，自説に合った例を挙げたりしている。また，考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，相手を説得するために自説を補強する理由を述べたり，自説に合った例を挙げたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 2 Lesson 2 クラスでディベート②	【題材内容】 電子書籍と紙の書籍についてクラス全体でチョークディベートをする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 相手の意見に反駁する，相手の意見を引用する 【文法】 否定語の使い方	【知識】 相手の意見に反駁する，相手の意見を引用するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，相手の意見に反駁する，相手の意見を引用するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の意見を理解し，適切な表現を用いて，反駁したり，相手の発言を引用したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，反駁したり，相手の発言を引用したりして，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
12		Unit 2 Lesson 3 経験談のスピーチ	【題材内容】 自らの子供のころの経験についてのスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 できごとをいきいきと描写する，経験からアドバイスを 【文法】 後置修飾，受動態	【知識】 できごとを生き生きと描写する，経験からアドバイスをするときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，できごとを生き生きと描写する，経験からアドバイスをするときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，できごとを生き生きと描写したり，自分の経験に基づくアドバイスをしたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，できごとを生き生きと描写したり，自分の経験に基づくアドバイスしたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
		Unit 2 Lesson 4 遊びやスポーツを紹介	【題材内容】 オリエンテーリングのルールや手順を紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 ルールや手順を順序だてて説明する，聞き手の知識に合わせて説明する 【文法】 現在完了形と過去形	【知識】 ルールや手順を順序立てて説明する，聞き手や読み手の知識に合わせて説明するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，ルールや手順を順序立てて説明する，聞き手や読み手の知識に合わせて説明するときの表現を適切に運用している。自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の理解に配慮し，ルールや手順を順序立てて説明したり，聞き手や読み手の知識に合わせて説明したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，ルールや手順を順序立てて説明したり，聞き手や読み手の知識に合わせて説明したりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

3	1	Unit 2 Lesson 5 日本を PR	【題材内容】 日本の文化（こんにやく）を PR するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 事実と意見を区別して述べる，文化や習慣を説明する 【文法】 and, but, so	学 年 末 考 査	【知識】 事実と意見を区別して述べる，文化や習慣を説明するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，事実と意見を区別して述べる，文化や習慣を説明するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	事実と意見を区別して述べたり，相手の認識に配慮し，客観的に説明したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，事実と意見を区別して述べたり，相手の認識に配慮し，客観的に説明したりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
		Unit 2 Lesson 6 物語の両面を伝える	【題材内容】 兄弟姉妹とのルームシェアについてのライティング 【領域】（◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 利点と欠点を述べる，話題を発展させる，話題を変える 【文法】 名詞と無生物主語		【知識】 利点と欠点を述べる，話題を発展させる，話題を変えるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，利点と欠点を述べる，話題を発展させる，話題を変えるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	適切な表現を用いて，利点と欠点の両方を述べたり，話題を発展させたり，ディスコースマーカーを適切に用いて話題を変えたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，利点と欠点の両方を述べたり，話題を発展させたり，ディスコースマーカーを適切に用いて話題を変えたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
	2	Unit 2 Lesson 7 読み手を納得させる	【題材内容】 外国映画の見方についてのライティング 【領域】（◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 自分の主張について理由を説明する，理由を要約してまとめる 【文法】 （分詞構文）		【知識】 自分の主張の理由・根拠を説明する，理由を要約して述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，自分の主張の理由・根拠を説明する，理由を要約して述べるときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	適切な表現を用いて，相手が納得できるように，自分の主張の理由・根拠を説明したり，相手の意見を理解し，理由を要約して述べたりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，相手が納得できるように，自分の主張の理由・根拠を説明したり，相手の意見を理解し，理由を要約して述べたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。

		Unit 2 Lesson 8 読み手を説得する	【題材内容】 海外に行くことについてのライティング 【領域】 （◎主／○従） ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 人の発言を直接引用する，条件を出して意見を述べる，説得する 【文法】 名詞と無生物主語	【知識】 人の発言を直接引用する，条件を出して意見を述べる，説得するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，人の発言を直接引用する，条件を出して意見を述べる，説得するときの表現を適切に運用し，自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身につけている。	相手の意見や主張を理解し，適切な表現を用いて，自分と他者の意見や発言を区別してそれを引用したり，条件を出して意見を述べたり，相手を説得したりしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現している。	自身の活動を振り返りながら適切な表現を用いて，自分と他者の意見や発言を区別してそれを引用したり，条件を出して意見を述べたり，相手を説得したりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。
【課題・提出物など】 ◎Make Your Own ◎準拠ワークブック（Model）						
【評価方法】 ① 授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度） ② Model の内容理解を確認する。（知識・技能，思考・判断・表現） ③ Make Your Own への取り組みを教員または生徒同士が評価する。（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度） 評価項目：機能への理解とその活用，取り組みの熱心さなど（ループリック） ④ テーマに関連した活動に使える表現について理解しているかを筆記テストする。（知識・技能） 小テスト／中間・期末考査／評価問題など ⑤ 上記課題の内容や提出状況（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）						